



2021年3月11日
第110号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



東日本大震災から10年

2011年3月11日に発生した東日本大震災から、今日で10年となりました。

死者1万5899名（2021年3月10日時点）と、多くの方の命が失われました。

そして今も2526名（2021年3月10日時点）の方が行方不明となっています。

また避難生活を送られている方は、4万1241名（2021年2月8日時点）いるとのことです。

当時、マグニチュード9.0の日本国内観測史上最大規模の地震、そして大津波、原発事故と今まで私たちが経験したことのないことが起こりました。

しかし、そのような中でも、JR東日本では社員とお客さまの命を守ることができました。

東日本大震災から10年がたち、当時、まだ入社していなかった社員も増えてきています。

これからも社員とお客さまの命を守るために、私たちは東日本大震災での経験や教訓をしっかりと次の世代に伝えていかなければなりません。

今一度10年前のこと、この10年間を振り返り、仲間との議論を通して、命を守るための防災意識、安全文化、職場風土を醸成していきましょう。

命を守るため 教訓を次の世代へ伝えていこう。